

| 名前 | 解説 |
|----------|--|
| ウコバク | ベルゼブブ配下の地獄の下級悪魔の1体。 ベルゼブブの命により 地獄の釜に油を注ぎ込んで火をたきつけている。 また地獄に落ちた人間を苦しめる為 燃え盛る石炭をくべるという。 |
| ジャックランタン | イングランドに伝わる鬼火の姿をした精霊。 生前に墮落した生涯を送った者の魂が 死後の世界への立ち入りを拒まれ さまよっている姿だとされる。 |
| オルトロス | ギリシャ神話において 世界の果ての島に棲む怪物ゲリュオンの 牧場を守護した双頭の巨犬。 非常に優秀な番犬であったが 英雄ヘラクレスが12の難事を行う中で 一撃の下に殺されてしまう。 |
| オシチ | 伝承に伝わる 江戸時代に火刑に処された 八百屋の娘お七の霊。 大火がきっかけで出会い惚れた男に 再開したい一心で商家に火を放つが 捕らえられ 火あぶりの刑となる。 |
| サティ | インド神話において シヴァの最初の妻となった女神。 父親ダクシャとシヴァとの確執により 炎に身をくべて非業の死を遂げるが 後に転生してパールヴァティとなる。 |
| ドゥン | インド神話に登場する 女神ドゥルガーを乗せて走る聖なる虎。 アスラ族の王マヒシャを討伐するために 生まれてきたドゥルガーが神々から 授けられた贈り物の一つとされる。 |
| ソロネ | 神学に基づく天使のヒエラルキーにおいて 第3位「座天使」に数えられる上級天使。 名は車輪を意味し 神の玉座を運ぶ者とされる。 |
| ケルベロス | ギリシャ神話における 暗黒の大穴タルタロスの番犬。 蛇の尾を持つ勇猛な巨犬だという。 風の巨人ティホンと父 蛇神エキドナを母にもつ。 オルトロスの兄にあたる。 |
| ムスッペル | 北欧神話に登場する炎の巨人。 炎に包まれた国ムスッペルヘイムに 住んでいるとされる。 人間とも神々とも干渉を持たないが 世界の終わりラグナロクでは 人間の世界に攻めあがるといふ。 |
| ベリアル | ソロモン王の72柱の魔神の1体。 50の軍団を率いる大いなる王。 火の戦車に乗ったふたりの美しい天使の 姿で召喚者の前に現れるという。 |